

2016年5月23日

中国パーツセンタがオープン 中国国内のパーツセンタを統合、効率化し即納率を95%に

ヤマザキマザック株式会社(社長:山崎智久、愛知県大口町、TEL:0587-95-1131)は、中国国内のお客様への各種アフターサービスを行なう「中国パーツセンタ」を5月23日にオープンしました。

既存の上海テクノロジーセンタの隣接地に新設し、敷地面積 6,561 m²、延床面積 4,411 m²の規模となります。施設内には、日本および中国で製造された当社製品の保守用パーツを中国国内のお客様へ発送するパーツセンタの他に、お客様や当社のサービスマンに教育を行なうトレーニングスクール、365日24時間対応のテレフォンサポートなど各種アフターサービス機能を備えています。

従来は当社の上海テクノロジーセンタ、小巨人工場などに各々パーツセンタを設け保守用パーツをお客様にお届けしていましたが、今後は中国パーツセンタに全ての業務を統合し効率化します。中国パーツセンタには最新の自動倉庫を設備しており、小物から超大物パーツまで十分な在庫量を効率的に維持・管理し、受注後同日内にパーツ発送を行なう「即納率」を95%にアップさせ、中国国内のお客様へいち早く必要なパーツをお届けします。

また、お客様への保全技能教育や当社サービスマンの教育を行なうトレーニングスクールには、当社製工作機械の主軸ユニット、テーブル、ミル主軸などを常備し、実物を用いた故障診断などの実践的かつ効果的な教育を行なうことが可能となっています。当社は中国パーツセンタのこれら機能を生かして、今後も中国のお客さまへのサポート向上と充実をおこなっていきます。



中国パーツセンタ外観(手前が中国パーツセンタ、奥が上海テクノロジーセンタ)

お問合せ先 : ヤマザキマザック株式会社 経営企画室 広報
TEL:0587-95-6849 www.mazak.jp

掲載されているプレスリリース内容は、報道関係者へ発表した情報の要約です。

ご覧の時点で予告無く情報変更が行われている場合がありますので、あらかじめご了承ください